

## 第1回香川県がん診療連携協議会部会議事要旨

1 日 時 平成21年4月3日（金） 15:00～16:10

2 場 所 香川大学医学部管理棟5階中会議室

### 3 議 事

議事に先立ち、香川県がん診療連携協議会会長である香川大学医学部附属病院の石田病院長が欠席のため、笈副病院長から挨拶があった。

引き続き議長の選出があり、笈副病院長が選出され、その後、各出席者の自己紹介があった。

#### （議事）

#### 1 香川県がん診療連携協議会部会長選出について

議長から、香川県がん診療連携協議会部会長及び副部会長の選出について、合田委員から提案があり、全会員一致で承認された。

地域連携・パス部会	部会長	青江（県中）	副部会長	正木（香大）
院内がん登録部会	部会長	合田（香大）	副部会長	津村（労災）
緩和医療・相談支援部会	部会長	吉澤（日赤）	副部会長	中條（香大）
研修・教育部会	部会長	笈（香大）	副部会長	陶山（三豊）
情報・広報部会	部会長	合田（香大）	副部会長	立本（労災）

議長から、各先生方には、今後、それぞれの部会を主催し運営していただきたい旨依頼があった。

#### 2 香川県がん診療連携協議会部会の役割と今後の進め方について

合田委員から、香川県がん診療連携協議会部会検討事項について、資料2（本年度の取り組み）に基づき各部会の作業内容について下記のとおり説明があった。

・6月に協議会があるので、それまでに各部会で検討することを確認する。

##### ・地域連携・パス部会

青江委員から、谷水班が標準的な地域連携パスを提案されたので、香川県もこれを参考に検討してはどうかとの提案があった。

医師会廣畑副会長から、それぞれの各拠点病院においては、既に地域の先生方とも連携されており、その中には看取りを積極的に行っている先生方も居られるので、そのような先生方を加えて、情報交換を行ってほしい旨の要望があった。

香川県吉本医務国保課課長補佐から、パスの作成では、県の今年度予算を300万円（1病院60万円）確保している旨の説明があった。

##### ・院内がん登録部会

香川県和田健康福祉総務課副主幹から、平成21年度から5病院とも、国立がん

センターHos-CanR ver. 2.5 院内がん登録支援ソフトを導入し、地域がん登録のデータを抽出できる旨の説明があった。

津村委員から、5病院で共有ソフトを開発し、登録及び集計が自動的にできるようにしてほしい旨の要望があった。

・緩和医療・相談支援部会

細川委員から、一般市民の緩和ケアを啓蒙する公開講座が困難であるとの意見に、議長は、がん撲滅月間に合わせて、県や医師会の協賛を得て、大きな市民公開講座を開催するのはどうかという発言があった。

吉澤委員から、緩和ケア研修会で開業医から土日ではなく日曜日2日にしてほしいとの要望がある旨説明があった。

・研修・教育部会

議長から、国立がんセンターの西本先生が、5/12～14に院内がん登録状況の視察に來られ、5/13に香川大学医学部で講演がある旨説明があった。

・情報・広報部会

合田委員から、添付資料3～7を5月頃ホームページへ掲載する予定であり、4月末までに各拠点病院で確認し、変更がある場合は、本協議会事務局へ連絡していただきたい旨依頼があった。

### 3 部会メーリングリストについて

配付された部会員名簿に変更等がある場合は、本協議会事務局まで連絡していただきたい旨依頼があった。

### 4 その他

・議長から、第2回香川県がん診療連携協議会は6月26日（金）16：00～18：00の開催とし、終了後“地域連携に関する講演会”及び懇親会を計画している旨の発言があった。

・医師会廣畑副会長から、拠点病院間の情報を共有し、協議会をうまく作動し、香川県全体のがん診療をレベルアップすること及び医師会が会員向けに発行している週報を広報活動に利用していただきたい旨の要望があった。

・香川県吉本医務国保課課長補佐から、部会費用も補助金経費対象になる旨説明があった。